

高校生記者による女性活躍企業の取材について

1 事業について

(1) 背景

SDGsの達成度・進捗状況に関する国際レポート Sustainable Development Report 2021（持続可能な開発レポート）では、各国における達成度が17の目標別に評価され、日本の最大の課題の1つとして「目標5 ジェンダー平等」が挙げられており、なかでも日本の取組として「女性国会議員の人数」「男女の賃金格差」「無賃労働時間（家事など）の男女差」などが遅れていると報告されました。

(2) 目的

次世代を担う高校生が、固定的な性別役割分担意識にとらわれずに自分の人生をデザインしていくことを後押しします。

(3) 取組

中長期的な視点に立って女性の社会進出を後押しするため、高校生記者が女性も活躍している企業を取材し、その内容や取材を通じて学んだことを高校生向けの新聞記事（神奈川新聞社発行の「H!P」）で発信します。

(参考)「H!P」について

神川新聞社が発行しているフリーペーパーのことで、神奈川県教育委員会、私学協会ご協力のもと全ての公立高校ならびに一部の私立高校にて主にクラスルームにて配布されています。

2 取材について

(1) 取材時期

7月～11月の間に1回

(2) 取材内容

女性職員を対象に、以下のような内容を聞かせていただきます。

(例) 現在の業務内容、1日のスケジュール、女性が働きやすくなるような取組・工夫、働くうえで辛かった出来事及びそれを乗り越えた方法 等
また、職場の様子や働いている様子などを撮影させていただきます。

(3) 実施方法

企業様の受入可能人数に合わせ、数名の高校生記者及び神川新聞社の職員が、企業

に直接伺い取材します。

3 申込み方法

別紙2に必要事項を記載のうえ、令和4年6月30日（木）までに担当までご連絡ください。

4 申込先

神奈川県政策局いのち・未来戦略本部室

SDGs連携グループ 足立

電話：045-285-0909

メール：sdgs-renkei.mx4p@pref.kanagawa.lg.jp

5 取材先企業の決定について

御提出いただきました申込用紙の内容を確認のうえ、高校生記者等との協議を経て取材先企業を決定します。（今回は2社（予定）です。）また、決定されたか否かにかかわらず、県から7月22日（金）までにその旨連絡します。

【担当】

神奈川県政策局いのち・未来戦略本部室

SDGs連携グループ 足立

電話：045-285-0909

メール：sdgs-renkei.mx4p@pref.kanagawa.lg.jp